

平成26年度 介護保険特別会計 予算見積 事業別概要書 (当初)

款	3. 地域支援事業費	大事業	5. 認知症高齢者等支援事業
項	3. 包括支援事業・任意事業費	中事業	
目	2. 任意事業費	担当所属	高齢者福祉課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額
臨時	補助	計画	1,693	422

実施計画	第1章	「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・子育て環境の充実～	5年間計画額	7,437
	基本施策7	高齢者が安心して暮らせるまちにします	平成23年度	0
			平成24年度	1,571
			平成25年度	1,826
	施策2	安心な老後を支える仕組みづくりに努めます	平成26年度	2,115
平成27年度			1,925	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,670	2,115
本年度当初査定額		

財源内訳	国庫支出金	県支出金	繰入金	一般財源
本年度当初要求額	835	417	418	445
本年度当初査定額				

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症サポーターの養成、医療と介護の連携等により介護家族の負担軽減を図り、認知症の人とその家族にやさしいまちづくりを推進します。</p> <p>また、第15回早期認知症学会大会において、佐倉市制60周年記念事業プログラムを実施します。</p>	<p>(事業の目的) 認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる体制の整備に努めます。</p>	<p>(事業の効果) 認知症に対する正しい知識の普及促進に努め、認知症を有する人々が地域の人々に受け入れられ、身近な地域で安心して暮らすことのできる社会を構築します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 認知症対策を推進するための体制整備を図る必要があります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 「認知症連携パスを活用した医療と介護の連携モデル事業」の受託が平成25年度で終了となるため、事業の継続経費を計上しました。</p>	<p>(見積についての特記事項) 第15回早期認知症学会大会における佐倉市制60周年記念事業プログラムに関する負担金を計上しました。</p>

節	本年度 当初要求額	前年度 当初予算額	増減額
08	380	420	△40
09	31	26	5
11	1,094	807	287
19	610	0	610

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
		04	02	02	01	01	00	地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業	835		668	167
		06	02	02	01	01	00	地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業	417		334	83
		08	01	03	01	01	00	地域支援事業繰入金 (包括的支援事業・任意事業	418		335	83
差引一般財源								445		356	89	